

男性育休！どう進めるかシンポジウム

～女性活躍・少子化対策の最後の砦？

in 常磐大学

働き方改革の
論客大集合

日時：2026年1月12日(月・祝)13:30～16:20

会場：常磐大学・講堂(H棟) 主催:吉田ゼミナー

「そもそも男性育休ってな～に？」「産後うつ問題～男性育休はこれを救えるか？」
「とるだけ育休になってない？」「スキルアップ効果のある育休とは？」など大激論！！

《プログラム》 司会：本学法律行政学科3年 山口美穂、吉田奏那人

1. あいさつ&シンポジウムで何を学ぶ？

(13:30～13:40) 法律行政学科教授 吉田勉



2. 「男性育休取得推進の事例報告+α」

(13:40～14:30)

- 「男性育休とは？どんな状況（総論）」
法律行政学科3年 高橋亮成、打越綾音
- 「学生・社会人の男性育休意識アンケート結果」
法律行政学科3年 萩谷美咲
- 「3人の男性育休体験談～たっぷりヒアリング結果」
法律行政学科3年 若山泰志、大内晃太
- 「男性育休100%達成・福岡市の取り組み報告」
法律行政学科3年 前田隼利、渡部佑茉
【特別報告】県庁育休いまむかし～女性管理職の視点から～
茨城県総務部理事兼総務事務支援監 安達美和子氏



3. パネルディスカッション「社会の維持・発展と男性育休、どう考えるべき？」

(14:40～16:20) 〈進行〉法律行政学科3年 前田隼利、山口美穂

- モーハウス代表・光畠由佳氏～授乳服から世界へ！るべき男性育休への提言を
- ペンギンシステム(株)代表取締役社長・仁衡琢磨氏～最先端企業での働き方改革と男性育休
- 厚労省茨城労働局雇用環境・均等室長・横山ちひろ氏～地域・企業の取り組みを全力支援！
- 常磐大学総合政策学部准教授・及川怜氏～合理的選択による家事・育児分担とは？

★コーディネーター（法律行政学科・吉田勉）

後援：茨城県 協力：いばらき政策・法務研究会

お問合せ先：常磐大学・学事センター

TEL: 029-232-2524

入場無料

「地方自治力向上プロジェクト」と今回のシンポジウムについて

常磐大学・地方自治力向上プロジェクトは、地方自治、自治体、公務員等に関心の高い学生が、自治体職員、首長、市民団体等と間での意見交換、議論などをする機会を自らつくり、交流していくことで、学びを深めるプロジェクトです。プロジェクトでは、2015年度から「住民投票」、「人口減少社会」、「女性活躍」、「自治体魅力度」、「二元代表制のあり方」、「少子化問題・少子化対策」、「災害・防災対策」等をテーマに毎年度開催し、多くの皆様にご来場いただきました。

今年度は、女性活躍や少子化対策を期すうえで「最後の砦」ともいえる、「男性育休の推進」をテーマに開催いたします。事例報告、関係者による意見交換・議論の場を提供し、理解を深めていただくことをしました。

シンポジウム会場案内（常磐大学H棟）



バス利用の場合 (JR 水戸駅・赤塚駅から) ■JR 水戸駅からお越しの場合

水戸駅北口 5番バス乗り場より、茨城交通またはJRバスを利用。

自由ヶ丘下車（所要時間約20分）、徒歩10分

※直接常磐大学経由のバスもありますが、数が限られています。

■JR 赤塚駅からお越しの場合

赤塚駅北口より、JRバスを利用。南口より、茨城交通バスを利用。

常磐大学前下車（所要時間約10分）、徒歩3分

お車の場合 ■地図の第6駐車場・第8駐車場をご利用ください。

ご参加いただける際は、【お申込み先】のホームページからお申し込みいただくか、
【問合せ先】にご連絡いただけますと幸いです。資料用意の都合上、ご協力をお願い
いたします。



【お申込み先】常磐大学ホームページ（「常磐大学」で検索！Topics欄）
「男性育休！どう進めるかシンポジウム」コーナー

【お問合せ先】常磐大学・地方自治力向上プロジェクト

吉田勉研究室（法律行政学科）TEL 029-232-2982

学事センター TEL 029-232-2524

〒310-8585 水戸市見和1-430-1